



かんすい

世界寛水流空手道総本部
令和元年 12月発行
第4号

1. 第29回世界寛水流空手道王座決定戦

節目となる令和の始まりの年に、昨年までのオープン選手権大会が寛水流選手の王座決定戦として、10月27日(日)に三重県津市久居体育館で開催されました。

国内の寛水流各会、各支部及びオーストラリア支部から580名の選手が出場し、幼児からマスターズまでの全45クラスにて組手のトーナメント試合が行われました。

開会式にはアントニオ猪木名誉会長も出席され「元気ですかー！元気があれば何でもできる！」の挨拶に始まり、恒例の「1、2、3、ダー！」の気合で出場選手を激励していただきました。

今年から各クラスが細分化されたことにより、より多くの選手に入賞のチャンスが広がりました。また、一般有段の部については軽量級、中量級、重量級が統合され、まさに“王座”を決する大会となりました。

その一般有段の部では、昨年、軽量級覇者の森岡徹太選手と中量級準優勝の関岡州選手との決勝戦になりました。

体格、パワーに勝る関岡選手がプレッシャーをかけ続けるのに対して、森岡選手は胴廻し回転蹴りなどのスピーディーかつトリッキーな技で応酬し、互いに一步も引かないまま延長戦に突入しましたが、まさに終了ベルの直前、森岡選手の左上段廻し蹴りが決まり、寛水流の一般有段の頂点に立ちました。

一般女子の部では、現役女子大生の澤田莉乃選手と過去に高校・一般女子の部を二度制した三田千文選手との決勝戦となりました。リーチで上回る澤田選手が序盤で右上段廻し蹴りで先制し、経験豊富な三田選手が反撃に出る流れになりましたが、互いにポイントを狙う間合いでの戦いの末、時間となり、澤田選手が初優勝を飾りました。

マスターズ男子(45歳未満)の部では、新優選手と優勝6回を誇る沼田典也選手との決勝戦となり、中段廻し蹴りやインローを繰り出す沼田選手に対し、新選手が体格を生かした膝蹴りや下突きで終始、圧力をかけ、初優勝をもち取りました。

マスターズ男子(45歳以上)は、長谷川正義選手とかつての寛水流重量級の名選手 白塚康浩選手との決勝戦となり、初顔合わせで互いに手探りからポイントを狙う中、長谷川選手の左中段廻し蹴りが決まり、6年ぶりの栄冠に輝きました。

マスターズ女子は、関岡ナオミ選手と立川由美選手の決勝戦となり、フットワークに勝る立川選手の中段攻撃に対して、強力な下段廻し蹴りと突きで、終始押し気味に試合を進めた関岡選手が判定勝ちを収め、二連覇を果たしました。

《ご挨拶》

第29回大会にあたり、寛水流代表として出場された選手諸君におかれましては、一年間の稽古の集大成として大いに健闘され、大変ご苦労様でした。今後、更に精進を重ねられることを期待します。また、審判・スタッフの方々も運営面において各々の役割を的確に遂行され、誠にありがとうございました。保護者、関係者の皆様におかれましても、多大なご支援をいただき、大変ありがとうございます。また、今回から王座決定戦として、新たな試みの大会となりましたが、無事盛大に終わることができましたのも全ての皆様方のご尽力の賜物であり、心より敬意を表し厚くお礼申し上げます。

世界寛水流空手道の新たな発展、成長のため、これからも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

NPO法人世界寛水流空手道総本部 三代目会長 森山 幸則



2. 令和元年冬季昇段・昇級審査

総本部審査規定に基づき、本部審査及び支部審査が以下のとおり執り行われました。

・本部審査: 12月 1日(日)9時～ 松阪市嬉野体育センター

貳級以上の受験者が本部審査にのぞみ全員が無事に合格することができました。

審査終了後の講評では、森山三代目会長先生から受験者及び指導者に対して、正しい体の動作や攻防の技の意味等について、実技も交えながら細やかな指導をしていただきました。

今回、受験された方は、審査を通じて指導いただいた事をよく理解して、改めて日頃の道場での稽古を見直し、本当に“自分の技”となるよう、さらに精進に努めていただきたいと思います。

また、貳段の審査には立川真人(成道會)、中村美和(拳友会)、板垣完治(拳友会)の3名が挑戦し、見事合格を果たしました。

・支部審査: 11月 9日(土) 拳友会神戸須磨道場(神戸市須磨寺自治会館)

11月16日(土) 成道會(松阪市嬉野体育センター)

11月17日(日) 竜成会・天心会・松阪支部・多気支部・玉城支部(松阪市嬉野体育センター)

11月中旬 拳友会各道場にて実施

3. 行事予定等

- ①合同寒稽古 1月5日(日) 松阪市中部台運動公園(成道會、竜成会、天心会、松阪支部・多気支部・玉城支部)
1月5日(日) 名古屋市緑区大高緑地公園(拳友会)
- ②黒帯会合同稽古 1月26日(日) 森山三代目会長先生より形・古武術等のご指導をいただきます
- ③第5回世界寛水流空手道形選手権大会 3月15日(日) 津市久居体育館

4. 演武会

各地の祭り等イベントにおいて、日頃の稽古の成果発表と世界寛水流空手道のPRのために演武会を行いました。

①美里ヒルズまつり(成道會津美里道場)

10月6日(日)津市内の特別養護老人ホーム美里ヒルズで行なわれた「美里ヒルズまつり」に18名が参加しました。
少年部による基本・形・板の試割りを披露し、盛大な拍手をいただきました。



②多気町おいない祭り他(本部直轄支部多気支部・玉城支部)

11月10日(日)「多気町おいない祭り」に40名が参加、基本・形をはじめ、棒術・板の四方割り・バット折りを披露し、たくさんの歓声をいただきました。

また、11月24日(日)「多気町外城田地区バラエティーショー」に11名が参加、基本・形・板割りを披露し、会場から盛大な拍手をいただきました。



③南山城村まつり(成道會伊賀上野・奈良山添道場)

11月23日(土・祝)京都府南山城村総合グラウンドで行なわれた「南山城村生き生きまつり」に14名が参加しました。

全員での基本の後、少年部の形(普及形Ⅰ・平安初段・三段)、一般有段者による極め・棒術形・板の試割り・バット折り瓦割りを披露し観客から盛大な拍手をいただきました。また、演武終了後はブースを借り空手の体験教室を行いました。

